

すまいる



第46号



特集

身近に感じられる情報を わかりやすく

今号では、「つたわる」をテーマに、11月に行われた第12回こうしゅう福祉まつりの様子などを紹介します

もくじ

会長あいさつ・こうしゅう福祉まつり	2
福祉ポスター結果	3
共同募金運動	4
甲州市社会福祉大会・老人福祉大会	5
ホームページリニューアル	6

s h a k y o u

新年のあいさつ

社会福祉法人甲州市社会福祉協議会
会長 中村 功



新年あけましておめでとうございます。

皆様方には今年こそ穏やかな一年であって欲しいと、希望の新年をお迎えのことと存じます。一昨年の年明けから続いている新型コロナ感染症も、昨年秋には新規感染者が大幅に減少し終息が期待されました。しかし更なる変異株の出現により今年もコロナウイルスとの共存が続くと考えられます。2年近くの外出自粛による地域活動の制限やストレス・閉塞感の中で、本会も日常業務や行事にも大きな影響を受けました。ただ、このような状況の中でも創意と工夫及び従来からの感染防止対策をして行った行事等で一件も感染者やクラスターの発生がなかったことは幸いでした。市民の皆様・関係者に感謝申し上げます。

さて、甲州市社会福祉協議会ではコロナ感染症の影響による生活困窮の人たちへの支援を継続して行っていくと共に、社会福祉協議会の基本目標である「誰もがつながり、共に支え合い、全ての人たちが安心して暮らせる地域共生社会の実現」を図るため作成した「第3次地域福祉活動計画」による地域福祉の推進を図ってまいります。市民の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げますと共に、ご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶と致します。

第12回こうしゅう福祉まつり開催



令和3年11月23日、甲州市役所1階市民ロビー及び塩むすびを会場として、第12回こうしゅう福祉まつりを開催しました。

昨年は新型コロナウイルスの影響により中止となりましたが、今年はしっかりと感染症対策を行いながら実施し、多くの方々にご来場いただきました。また、新たなコーナーも設置し、年代や障害の有無に関わらず楽しんでいただくことができました。



QRコードから「第12回こうしゅう福祉まつり」の様子がご覧いただけます。

屋内エリア (甲州市役所1階市民ロビー)



屋内エリアでは、福祉×アート展として市内福祉作業所の利用者が趣向を凝らして制作した絵画や手芸作品を展示し、同時に市内小中学生から応募した福祉ポスターの展示のほか、市役所福祉課の協力のもと市内で活躍する作家によるパラアート展も行いました。また、東京2020パラリンピックでも注目を集めたボッチャを体験できるコーナーでは、山梨県ボッチャ協会の指導を受けながら大人から子供まで楽しんでいただきました。市民ロビーに設置してあるストリートピアノを使った演奏では、学生による演奏のほか、有志によるバイオリン等の重奏も行われました。さらに健康と介護に関するコーナーでは、健康と介護に関する相談やクイズに答えていただきました。



屋外エリア (塩むすび)



屋外エリアでは、屋外ステージのオープニングセレモニーを皮切りに、福祉ポスターの表彰式を行いました。続けて市内保育園児や桃花台学園による演奏、福祉に関する〇×クイズで大いに盛り上がりました。ふれあい商店街では市内福祉作業所による授産製品の販売やフリーマーケットを行い、またスライムやハーバリウムの手作り体験コーナー、子供のあそび場コーナーではたくさんの子供たちに体験してもらい、「楽しかった」「またやりたい」など明るい声が上がっていました。福祉車両や消防車両の展示、起震車の体験コーナーも親子連れなどで大いににぎわっていました。そして、福祉まつりの最後を飾るお楽しみ抽選会では、豪華景品の抽選番号が読み上げられるたびに、来場者から歓声上がり、福祉まつり最高の盛り上がりを見せ、盛会裏に終わることができました。



こうしゅう福祉ポスター 選考結果について

【最優秀作品】



作者のコメント

小さな気づかいを心がければ、どんな人にとってもすこしやすくなり、みんなが大きな笑顔でいられるのではないかと思います、それが伝えられるようなポスターにしました。また、気づかひの一步としてポスターを見てくれた方が少しでも多く福祉マークを知ってほしいと、福祉マークを沢山描きました。

甲州市社会福祉協議会では、市内の小学校児童および中学校生徒の皆さんに、人や家族、地域との“つながり”をテーマに「こうしゅう福祉ポスター」を募集したところ、77点の作品応募がありました。その中から、最優秀作品1点、優秀作品9点を選考し、結果はつぎのとおりです。

なお、ご応募いただきましたすべての作品を、令和3年11月23日～11月28日の間、甲州市役所1F市民ロビーへ展示いたしました。

○最優秀賞 大和中学校 3年 荻原 凜花 さん

- 優秀賞 神金小学校 1年 服部 愛鈴子 さん
- 玉宮小学校 2年 楠 愛結香 さん
- 塩山南小学校 3年 手塚 紬 さん
- 井尻小学校 4年 榎本 鈴 さん
- 塩山南小学校 5年 保科 莉子 さん
- 奥野田小学校 5年 田草川 新志 さん
- 松里中学校 1年 佐藤 楓空 さん
- 勝沼中学校 2年 小林 春花 さん
- 勝沼中学校 2年 吉野 萌 さん

赤い羽根共同募金運動が始まりました

今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマに展開され、今年で75回目を迎えました。

赤い羽根共同募金は、貴重な福祉財源として、地域福祉の推進に大きな役割をになっております。

街頭、学校、地域でお寄せいただきました募金は、ボランティア活動、福祉団体の活動などの形で、私たちの町に還ってきます。

今年も地域の福祉を支える共同募金に皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度共同募金配分金の使いみち



令和3年度配分額

4,793,000円

高齢者のために

- 一人暮らし老人親睦会事業
- あったかサービス事業
- 高齢者健康増進事業
- ふれあいいきいきサロン事業
- 敬老会事業
- 老人憩いの家備品整備事業

2,902,000円

子どもたちのために

- ファーストスプーン事業
- 子育てサロン
- 世代間交流事業

535,000円

地域福祉推進のために

- ボランティアだより事業
- ボランティアふれあいまつり事業
- 社協だより発行事業
- 社会福祉大会
- 災害ボランティアセンター備品整備事業
- 地区防災倉庫備品整備事業
- 無料法律相談事業

1,356,000円



いつも赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございます

令和3年度

甲州市社会福祉大会・甲州市老人福祉大会



令和4年2月3日(木)

○式典 13:30～

○記念講演 14:15～

甲州市民文化会館大ホール (甲州市塩山上塩後240)

記念講演

「昭和、平成、そして令和、 地域で育てるこどもの未来」

講師

特定非営利活動法人にじいろのわ 理事長 土屋 茂 氏

プロフィール

1960年生まれ
 1979～1983年 陸上自衛隊
 1984年～ 美容・化粧品業界 美容室・居酒屋経営
 2011年～ 東日本大震災を契機にこども支援のボランティア活動開始
 甲府市総合市民会館を拠点に県下でこども食堂、フードバンク、フードパントリー開催
 学生ボランティアと協働し、様々なこどもイベントも展開中
 ・原発事故も格差社会問題もこどもには何の罪もない
 ・おもてなし山梨から思いやり山梨へ



主催:甲州市社会福祉協議会 甲州市老人クラブ連合会
 後援:甲州市
 お問い合わせ:甲州市社会福祉協議会 TEL:0553-44-2612 FAX:0553-44-3035

この大会の開催費用の一部に赤い羽根共同募金配分金が充当されています

ホームページをリニューアルしました!

このたび、甲州市社会福祉協議会では、ホームページをより使いやすく快適にご利用いただけるよう、全面リニューアルを行いました。

今回のリニューアルでは、ご利用される皆様にとって、より情報が探しやすいよう構成やデザインを全面的に刷新し、スマートフォンやタブレット端末からも見やすくなりました!

また、Facebook・Instagramページを開設、YouTubeによる動画配信も行い、イベントのお知らせや地域福祉に関する取組や活動などの情報を随時、配信していきます。

今後とも、内容の充実を図るとともに、わかりやすい最新の情報を発信してまいります。



スマートフォン、タブレット端末からもSNSをチェックして下さい!



甲州市社協の最新情報はFacebook、InstagramでCheck!